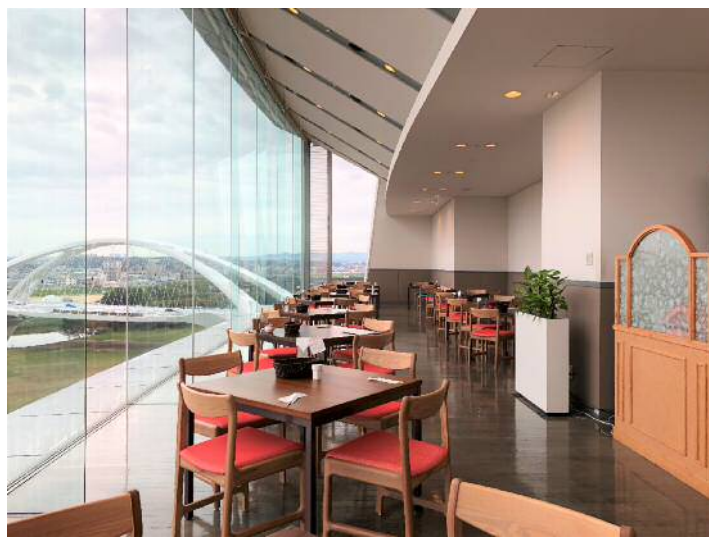


# 豊田スタジアム（レストラン・貴賓室）



## 1 備品概要

- ・ 構造：備品（机・椅子）に豊田市産材を使用
- ・ 木材使用量：14.25m<sup>3</sup>（全て愛知県産材（豊田市産材））
- ・ 施主：豊田市      ・ 製造：飛驒産業(株)      ・ 納品：2019年11月

## 2 施設概要

国内屈指の大きさを誇るサッカー等球技専用スタジアム。  
サッカーやラグビーの国際大会や国内リーグほか、音楽イベント等も開催。  
（所在地）豊田市千石町7丁目2番地

## 3 コンセプト/特徴

レストラン用テーブルの天板には、豊田市産スギ50%加熱圧縮材を使用。チェアの背板には豊田市産スギ30%加熱圧縮曲木材、脚部には豊田市産スギ50%加熱圧縮材を使用している。

また、貴賓室のテーブル天板には、豊田市産杉木ロブロックサンド材を使用。杉木ロブロックサンド材は、豊田市産杉を用いて、3枚で10cm角の集成材を木口面が市松模様に現れるように集成し、断面はそり防止のため、芯材に杉の柾目材を挟み込む3層構造としている。

圧縮材を使用することで強度が上がり、長く使用することができるとともに、肌触りがよい仕上がりとなっている。



各製品に豊田市産材木材の使用を示す焼印を押印